



# あじさい支援だより

2026.4

第30号

長崎県公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体



公益社団法人 長崎犯罪被害者支援センター



## 「これからの被害者支援」

長崎県弁護士会  
犯罪被害者支援特別委員会 委員長  
弁護士 今井 悠人

私は、長崎県弁護士会犯罪被害者支援特別委員会の委員長を務めている弁護士の今井悠人といいます。犯罪被害者支援センターのみなさまには、日頃より被害者支援業務に協同して携わる中できめ細やかなサポートをしていただき、心より御礼申し上げます。

さて、令和8年1月13日、改正総合法律支援法が施行され、犯罪被害者等法律援助制度が開始されました。これは、同日以降に発生した一定の犯罪（故意の犯罪行為により人を死亡させた罪、刑法における一定の性犯罪等、故意の犯罪行為により人に一定の重傷を負わせたもの）の被害者やご遺族が、刑事手続への適切な関与や損害の回復等を図るために、刑事・民事・行政その他の様々な問題につき弁護士の支援を受けることができる制度です。同制度により、犯罪の被害に関して3回まで無料で法律相談を受けることができるほか、捜査機関への同行、刑事裁判への付添い、損害賠償の請求、加害者との示談交渉など各種の手続を、原則として自己負担なく弁護士に委任することができるようになりました。一定の犯罪に限定されるものの、弁護士費用の心配がなくなったことで従来よりも弁護士の支援を受けやすくなるのではないかと思います。同制度の対象とならない犯罪被害であっても、ほかに弁護士会による援助の制度などもありますので、気になる事案等がありましたら遠慮なくお問い合わせいただければと思います。

長崎県弁護士会では、関係機関のみなさまと顔の見える関係を築いていくことが重要であると考えています。協議会や研修会、実際の支援活動など様々な場面で交流を深めていきたいと思っておりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

電話相談  
秘密厳守  
相談無料

**犯罪被害全般 (095)-820-4977** (毎週月曜日～金曜日 9:30～17:00)

**性暴力被害専用 (095)-895-8856** (毎週月曜日～金曜日 9:00～17:00)

性暴力被害専用：夜間休日はコールセンターにつながります。

性暴力被害専用 全国共通短縮ダイヤル **#8891** (毎日24時間)

全国共通フリーダイヤル **0120-8891-77** (毎日24時間)

最寄りの性暴力ワンストップ支援センターまたはコールセンターにつながります。

全国共通ナビダイヤル **0570-783-554** (毎日(12/29～1/3を除く) 8:00～21:00)



# 令和7年度事業概要

## ■センター主催

総会	1	被害者支援員養成講座	12
理事会	2	被害者支援員継続研修	8
運営委員会	12	自助グループ開催	8

## ■広報啓発活動・講義

普及宣伝活動	6	学校講演事業	8
マスコミ関係広報	7	研修講義	8
広報誌・チラシ等作成	5		

## ■中学・高校生を対象とした巡回講演事業

実施校

年度	中学校	高等学校	合計	聴講者数
R7年度	5	3	8	1,714
R6年度	6	4	10	2,443

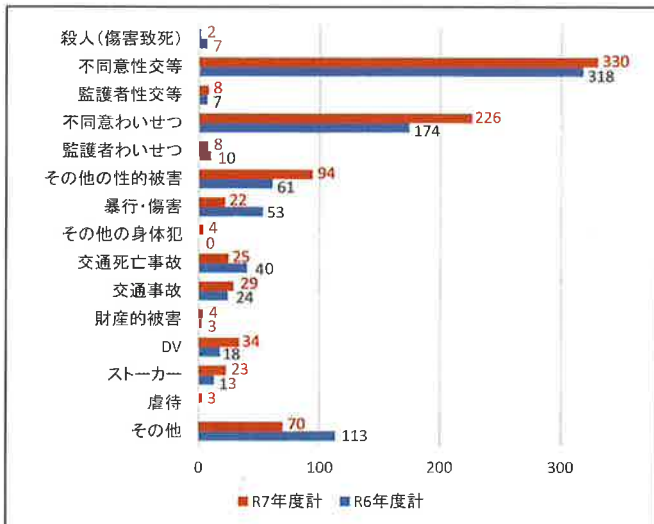
講師

臨床心理士	センター役職員	その他	計
2	6	—	8
—	7	6	13

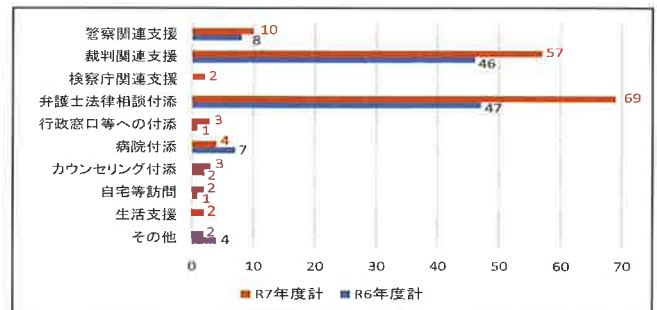
## ■相談・支援等（延べ件数）

相談・支援別件数 総数①	うち性暴力被害者支援		直接的支援の内容	被害類型（直接的支援）		
	相談・支援 件数②	性暴力割合 ②/①				
電話等相談	802	701	警察関連支援	10	殺人（傷害致死）	20
面接相談	80	62	裁判関連支援	57	不同意性交等	49
直接的支援	154	118	検察関連支援	2	監護者性交等	1
計	1,036	881	弁護士法律相談付添	69	不同意わいせつ	58
			行政窓口等への付添	3	その他の性的被害	5
			病院付添	4	暴行・傷害	6
			カウンセリング付添	3	その他の身体犯	1
			自宅等訪問	2	交通死亡事故	3
			生活支援	2	交通事故	6
			その他	2	D V	1
			計	154	ストーカー	3
					その他	1
					計	154

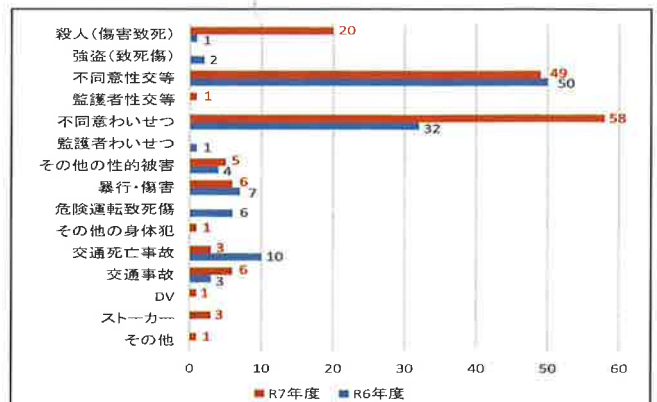
## ■相談活動（電話等・面接）内訳 882件



## ■直接的支援活動内訳 154件



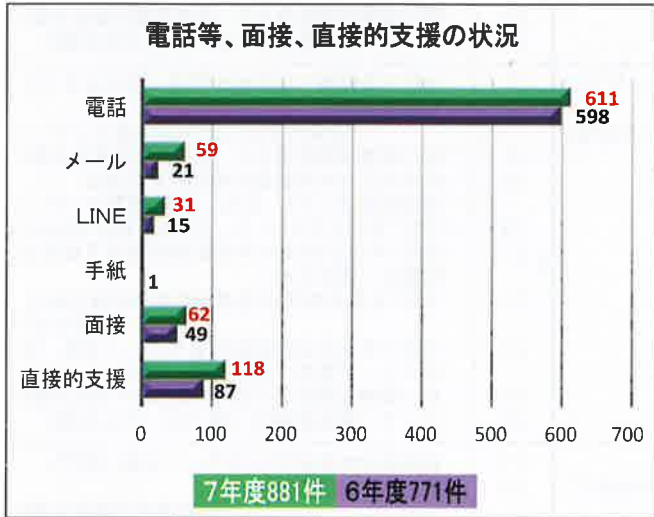
## ■直接的支援活動の被害類型 154件



# 「サポートながさき」の相談概要(令和7年度)

- 性暴力被害者支援の「専用窓口」  
TEL 095-895-8856
- 相談受付(24時間受付) 9:00  
～17:00まで。17:00以降は  
コールセンターにつながります。  
緊急の場合は【サポートながさき】  
が対応します。

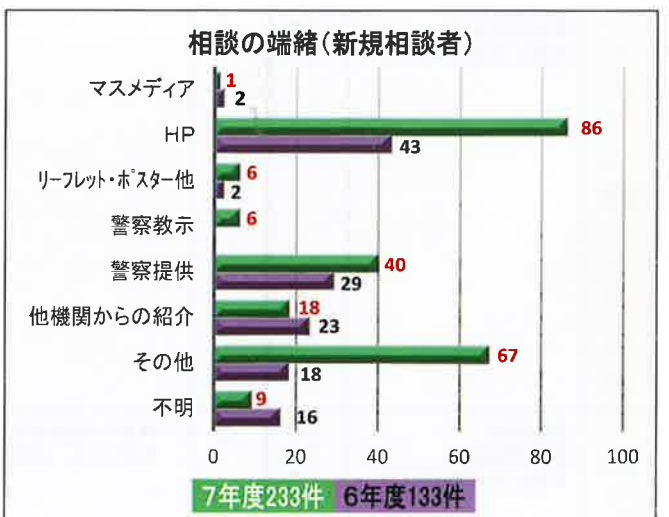
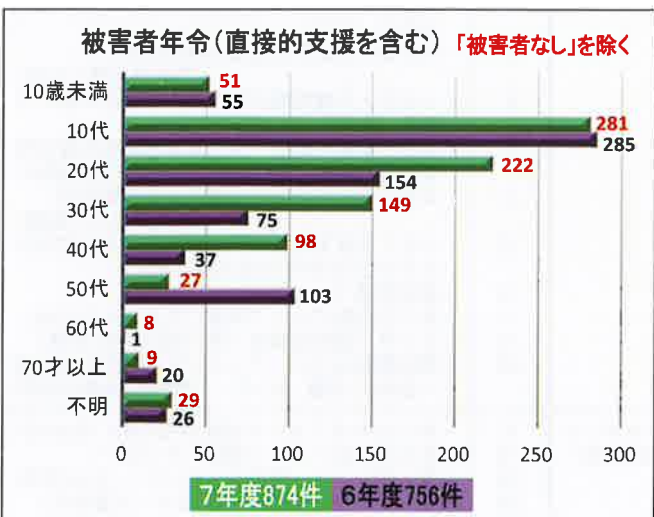
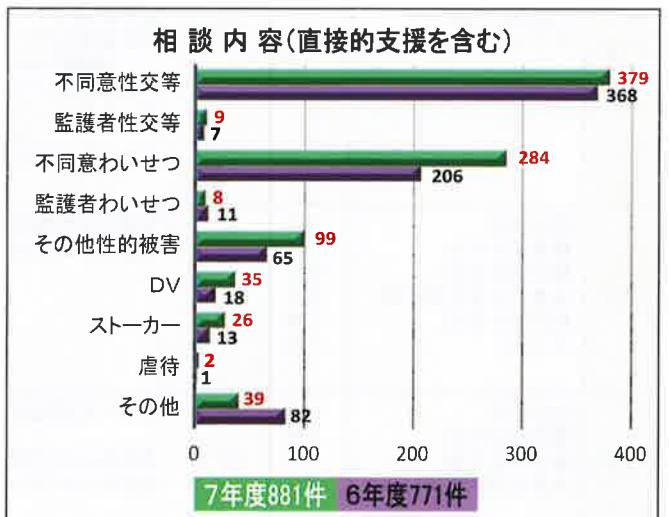
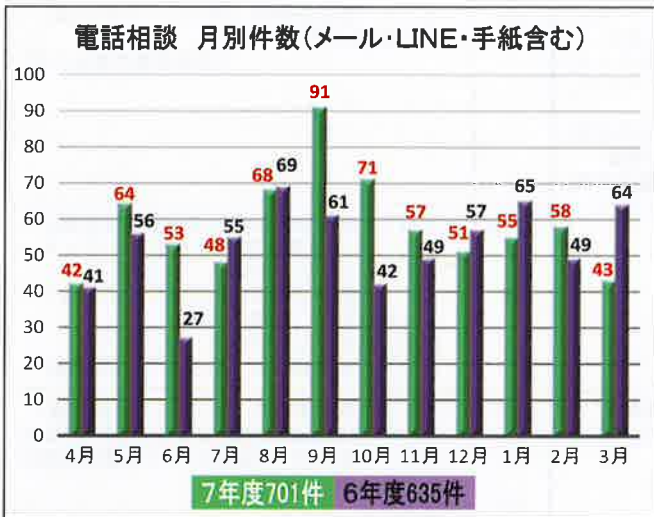
電話等、面接、直接的支援	年度	電話	メール	LINE	手紙	面接	直接的支援	計(延べ件数)
サポートながさき	R7年度	611	59	31	0	62	118	881
	R6年度	598	21	15	1	49	87	771
センター計 (「サポートながさき」含む)	R7年度	712	59	31	0	80	154	1,036
	R6年度	732	25	15	1	69	116	958



### 相談の特徴(令和7年4月～令和8年3月)

- 相談・支援件数  
【令和7年4月～令和8年3月】881件  
電話611件、メール59件、LINE31件、面接62件、直接支援118件
- 相談・支援内容内訳(881件)  
不同意性交等379件、監護者性交等9件、不同意わいせつ284件、監護者わいせつ8件、その他の性的被害99件、DV35件、ストーカー26件、虐待2件、その他39件であった。

- 1) 相談対応総数は881件で、前年同期比+110件(+14.3%)で、電話相談が611件で全体の69.4%を占めた。
- 2) 相談内容では不同意性交等(379件)が全体の43.0%を占めた。
- 3) 被害者の年齢別では、10代以下の被害者(332件)が全体の38.0%を占めた。
- 4) 新規相談の経路別(端緒)では、マスメディア1件、HP86件、リーフレット等6件、警察教示6件、警察提供40件、他機関からの紹介18件、その他67件、不明9件であった。



## 令和7年度(9月~3月) DIARY

月	主な支援活動	延べ数	日	講演・広報啓発	日	会議・研修・その他
9月	面接相談 警察関連支援 裁判関連支援 弁護士法律相談付添 行政窓口付添 病院付添支援 その他	8件 1件 6件 7件 1件 1件 1件	26	・活水高校講演	5	・県北地区女性相談関係機関意見交換会 (長崎県佐世保子ども・女性・ 障害者支援センター)
					6	・継続研修(センター)
					6	・全国被害者支援ネットワーク九州・沖縄ブ ロック事務局長会議(宮崎市)
					6	・第23期養成講座第7回(長崎県勤労福祉会館)
					18	・女性相談関係機関勉強会(Web研修)
19	・第4回自助グループ開催(センター)					
20	・第23期養成講座第8回(長崎県勤労福祉会館)					
24	・センター運営委員会(第6回~Web会議)					
10月	面接相談 裁判関連支援 弁護士法律相談付添 カウンセリング付添	10件 6件 7件 1件	1	・県警音楽隊プロムナードコン サートキャンペーン (JRかもめ広場)	3	・令和7年度第1回長崎市安全・安心まちづく り推進協議会 (長崎市男女共同参画推進センター)
					4	・第23期養成講座第9回(長崎県勤労福祉会館)
					16	・県南地区女性相談関係機関意見交換会 (長崎県長崎子ども・女性・障害者支援センター)
					18	・令和7年度全国ネットワーク秋期研修会(Zoom)
					21	・令和7年度長崎市町犯罪被害者等支援推進 協議会(警察本部)
					21	・令和7年度長崎県被害者支援連絡協議会総会 (警察本部)
					24	・令和7年度交通事故被害者サポート事業「自 助グループ運営・連絡会議」(Zoom)
					25	・第23期養成講座第10回(長崎県勤労福祉会館)
28	・センター運営委員会(第7回~Web会議)					
11月	面接相談 警察関連支援 裁判関連支援 弁護士法律相談付添 行政窓口付添 カウンセリング付添	11件 2件 4件 8件 1件 1件	14	・検察官会議講話 (長崎地方検察庁)	13	・長崎県女性支援アップデート会議(県庁)
					17	・被害者支援キャンペーン (警察本部)
					15	・第23期養成講座第11回 (長崎県勤労福祉会館)
					18	・被害者支援キャンペーン(県庁)
					25	・第5回自助グループ開催(アルカス佐世保)
					23	・犯罪被害者等支援講演会 (長崎原爆資料館ホール)
26	・県警音楽隊プロムナードコン サートキャンペーン (JRかもめ広場)					
27	・長崎県警察初任科生教養 (警察学校)					
12月	面接相談 警察関連支援 裁判関連支援 弁護士法律相談付添 病院付添支援 その他	5件 1件 5件 3件 1件 1件	8 10	・琴海中学校講演 ・西彼中学校講演	5~6	・令和7年度支援活動責任者研修(東京都)
					8	・令和7年度犯罪被害者等支援コーディネ ーターフォローアップ研修(Zoom)
					16	・令和7年度第2回長崎市安全・安心まちづく り推進協議会(長崎市役所)
					19	・第6回自助グループ開催(センター)
					23	・センター運営委員会(第9回~Web会議)
1月	面接相談 警察関連支援 裁判関連支援 弁護士法律相談付添	7件 1件 3件 5件	17	・子育て支援連続研修講話 (佐世保市)	27	・センター運営委員会(第10回~Web会議)
					27	・熊本県犯罪被害者等支援施策研修会視察(熊本県)
					31	・令和7年度九州・沖縄ブロック支援活動責任 者交流会議(宮崎県)
					31	・継続研修(センター)
2月	面接相談 裁判関連支援 弁護士法律相談付添	4件 3件 3件			1	・令和7年度性暴力被害者支援に係る医療機関 研修会(県庁)
					3	・県弁護士会犯罪被害者支援研修会 (長崎県弁護士会館)
					4	・公益法人の運営等に関する研修会及び個人相 談会(県庁)
					5	・令和7年度内閣府「性犯罪被害者等支援体制 整備促進事業」医療関係者等研修(Web研修)
					5	・県遊技業協同組合社会還元寄付金贈呈式 (ホテルニュー長崎)
					12	・令和7年度長崎県困難な問題を抱える女性支 援及びDV対策等推進会議(県庁)
					14	・継続研修(センター)
					21	・第7回自助グループ開催(アルカス佐世保)
24	・センター運営委員会(第11回~Web会議)					
26	・関係機関によるコーディネーター仮想事例検討会 ~長崎県、県警、センター、長崎市(長崎市役所)					
3月	面接相談 裁判関連支援 弁護士法律相談付添	3件 2件 5件	26	・性暴力被害者支援「サポート ながさき」広報(長崎新聞)	4	・第12回ひきこもり支援を語るCafe(Zoom)
					19	・第8回自助グループ開催(センター)
					24	・第2回センター理事会(センター、Zoom併用)
					24	・センター運営委員会(第12回~文書報告)

## 犯罪被害者等支援講演会を開催

毎年11月25日から12月1日までの1週間を「犯罪被害者週間」として、犯罪被害者等が置かれている状況や犯罪被害者等の名誉や平穏な生活への配慮の重要性等について、国民の理解を深めることを目的として、期間中の集中的な啓発事業等を実施しています。

令和7年度は、平成16年、当時小学6年で三つ下の妹怜美さんを同級生から殺害された兄の御手洗さん（福岡県在住）をお招きして、当センター理事長前田和明との対談方式で講演会を開催し、約280名の参加をいただきました。

開催日時 令和7年11月23日(日) 午後2時30分～午後4時30分

開催場所 長崎原爆資料館ホール

主催者 長崎県警察／公益社団法人長崎犯罪被害者支援センター／長崎県

オープニング 長崎県警察音楽隊

主催者挨拶 遠藤 顕史（長崎県警察本部長）  
前田 和明（長崎犯罪被害者支援センター理事長）

閉会挨拶 大安 哲也（長崎県県民生活環境部長）



長崎県警察本部長  
遠藤 顕史



長崎犯罪被害者支援センター理事長  
前田 和明



長崎県県民生活環境部長  
大安 哲也

特別講演

### 「被害者遺族のきょうだい支援について」

話し手 御手洗 氏（殺人事件被害者遺族）  
聞き手 前田 和明（長崎犯罪被害者支援センター理事長）

#### 【講演要約】

私が中学3年生の時に、3つ下の妹怜美が小学校で同級生から殺害される事件が起きました。

私の家族は、母が小学6年の時に癌で亡くなり、兄は県外の大学に進学していたので、父と私と妹の3人で佐世保で生活していました。

事件当日、5時間目の授業が急に自習になり、私だけが校長先生から呼び出しを受けました。向かった先は相談室で、校長先生始め1年、2年の時の担任、部活動の顧問など6・7人の先生が待機していました。重苦しい雰囲気の中、校長先生から大久保小学校で御手洗怜美さんが殺されたと書かれたヤフーニュースの用紙を渡されました。それを読んで怒っているのか悲しんでいるのか、どうすればいいのか自分の感情が分かりませんでした。先生方も明らかに動揺していて、先生方に頼ることはできないと思いました。

夕方、父が迎えに来て、その顔を見た瞬間、この人は妹の後を追って死ぬ可能性がある、これ以上負担を負わせることはまずいと思い、二つのことを決めました。一つ目が、これからの指示に従う、困らせない、負担をかけない。もう一つが笑顔でいようと、笑顔で大丈夫ですよと言いつける。ということです。

その後、毎日新聞の方が二人、家の中に入って家事や外との交渉ごとなど全部サポートしてくださったので、生活面については、困ったことはありませんでしたが、事件直後から睡眠らしき睡眠をとった記憶がなく、誰もいなくなったところで、布団をかぶって繰り返し泣いていました。

妹がいなくなり、家で話す相手がいない状況の中、友達が気分転換

に外へ誘いだしてくれ息抜きができたからこそ、爆発しないで済んだと思います。

学校に戻るにあたっては、一回も病院に行ったことがなく、健康状態を確認して下さる方がいなかった状況の中で、父親も先生も自分自身もおかしくなっていると思ってない、普通に自分で生活できるという認識で戻ってしまった。後々、高校に進学してから、教室に向かうことすら難しくなりました。

高校に入学した5月のある日、校舎の入口まで来たときにピタッと足が止まり、前に進めず、自分の体の中でおかしなことが起きていることを認識しました。その後、保健室通いが続き、病院でカウンセリングを受けましたが、あまり効果がなかったことから止めました。

時間が色々整理されて解決する部分があると言われるのですが、こういう立場になったとき、妹の遺体を見たときよりも、死を知らされた瞬間が昨日のこのように頭の中に焼き付いて離れない。父親に相談していればもっと早く対応できたのではないかと、こういう事件につながらなかったんじゃないかと、後悔の部分は未だに抜けない。そこから逃れることは一生ないのかもしれない。

加害者の子に対しては、再教育を前提としたカリキュラムが行われている中で、謝罪の必要性がないのかと疑問に感じます。著書に書いた「謝るならいつでもおいで」という私の思いは、謝ったから許される話ではない。謝る、それを受け取るプロセスを踏んで、自分の区切りとして前を向くための要素として、待つという姿勢を崩さずにいることが、兄として妹に対してできる行動だと思い、日々過ごしています。



## 犯罪被害者支援キャンペーンを実施

令和7年10月1日(水)、11月26日(水)、アミュプラザ長崎かもめ広場で開催された県警音楽隊コンサート(参集者約450名)において、被害者支援の広報看板・幟旗を掲示し、支援パンフレット等を配布しての広報活動を実施しました。



## 犯罪被害者月間に合わせパネル展を開催

例年11月25日～12月1日の犯罪被害者週間が、令和7年度から11月1日～12月1日を犯罪被害者月間として拡充されたのに伴い、令和7年11月17日、18日の両日、警察本部3階及び県庁1階エントランスホールにおいて県警察、被害者支援センター、長崎県が協力して警察音楽隊のフルート二重奏や電子ピアノによる演奏が流れる中、被害者遺族の手記を掲示したパネル展を開催し、支援パンフレット等を配布して広報啓発活動を実施しました。



## 「心と命の大切さを培う」巡回講演活動

講演活動は中学生や高校生の皆さんに講演を通じて心と命の大切さ、いじめ、暴力のない社会の必要性や犯罪被害者の痛み・実情を学んでいただき、一人一人の人権を大切にする意識を育む目的で開催しています。インフルエンザ流行のため、学校の図書室からリモートでの講演を実施しました。

令和7年度下半期

開催日	開催校
令和7年 12月 8日	長崎市立琴海中学校 (220人)
12月10日	西海市立西彼中学校 (200人)
令和8年 1月29日	対馬市立佐須奈小中学校 (40人)



琴海中学校  
講師：松尾整子（センター理事）

西彼中学校  
講師：松尾整子（センター理事）

## 被害者支援員養成講座 修了式

令和7年度の被害者支援員養成講座（第23期）を昨年6月から11月までの間（計12回22講座）開講し、11月29日、5名の方に修了証を交付しました。

犯罪被害者支援活動に必要な法律、心理、相談技術等を学んだ受講生から、犯罪被害者支援に対する理解が深まったとの感想をいただきました。

講座の実施に当たり、講義をいただいた関係支援機関の皆様に、厚くお礼を申し上げます。



## 令和7年度性暴力被害者支援に係る医療機関研修会

長崎県産婦人科医会、長崎県県民生活環境部交通・地域安全課の主催で、令和8年2月1日、長崎県庁会議室において、「医学的視点から見た“損傷所見の読み方”とカルテ記載の注意点について」と題して山口大学大学院 医学系研究科 法医学講座の高瀬泉教授の講演が実施され、センターからも3名が参加しました。

講演では、臨床法医学の位置づけとして死因究明に限らず、生存被害者を対象とした医学的・法的見地から、法的手続きを必要とする者に医学的な視点から指導及び助言が行われていること。

画像鑑定（デジタル写真）を実施するにあたりスケール（定規等）を入れた撮影をすることにより、よりよい鑑定結果が得られることなど、児童虐待、性虐待や慢性的損傷などについて実際の画像を例として説明され、症例を出して所見の読み方、鑑定の現状等について講演されました。



## 被害者支援員養成講座（第24期）の受講者募集

犯罪被害者等に対する支援活動や広報活動のサポートを行うボランティアを養成する講座を開講します。

講座期間	令和8年6月～11月第2・第4土曜日（時間：13時～16時）
開催場所	長崎県勤労福祉会館（長崎市桜町）
対象	20歳以上で被害者支援に関心があり、ボランティア活動に意欲がある方
人数	15名程度
申込期間	4月1日（水）～5月15日（金）
問合せ	（公社）長崎犯罪被害者支援センター ☎095-820-4978 ※詳細はホームページをご覧ください

# 長崎犯罪被害者支援センターの運営を支えてくださる皆様 ～心より感謝申し上げます～

令和7年度 正会員、賛助会員および寄付者一覧表【令和7年4月1日～令和8年3月31日現在】

※ご芳名掲載を了解して頂いた個人、団体のみを掲載させて頂きました。記載漏れ、誤字脱字の不備がございましたら、お許し下さい。

敬称略・五十音順

## 〈正会員・団体、個人〉

(医)伴帥会愛野記念病院	北爪 宏明	高原 晶	星子 浄水	森崎 正幸
天本 俊太	木下 達夫	竹山 和代	本田 龍一	山口 佳英
飯田 直樹	坂谷 朝男	(株)チョープロ	前田 和明	
大塚 俊弘	嶋田 英生	釣船 崇仁	蒔田 豊	
河井 耕治	塩飽 志郎	出口 直美	松尾 整子	
川添 志	瀬戸 牧子	長谷川 宏	森 一朗	

## 〈賛助会員・団体〉

(医)愛健会	川棚地区警察官友の会	(株)親和テクノ	(福)南高愛隣会
あじさい・波多野(税)	九州液化瓦斯福島基地(株)	(医)創平会	(医)康仁会林医院
杵岐地区警察官友の会	(一財)九州電気保安協会長崎支部	(独)損害保険料率算出機構	(株)張本創研
諫早市警察官友の会	(医)協治会	長崎自賠責損害調査事務所	Personal Vision
諫早市暴力追放運動推進協議会	後藤運輸(株)	チョーコー醤油(株)	(株)平安閣
諫早商工会議所	五島市警察官友の会	長崎魚市(株)	(医)牧山医院
(医)栄和会泉川病院	(一社)五島市交通安全協会	(一社)長崎県医師会	松浦地区警察官友の会
(株)ウエノ安全協議会	西部ガス長崎(株)	長崎県警友会連合会	(株)maruken
浦上地区金融機関防犯協会	佐世保卸団地協同組合	(一財)長崎県交通安全協会	(医)佐世保晩翠会村上病院
浦上地区職域生活安全協議会	(医)誠愛会佐世保記念病院	(一社)長崎県歯科医師会	(株)メモリード
雲仙市警察官友の会	佐世保市タクシー協会	長崎船舶装備(株)	(医)安永産婦人科
大村地区警察官友の会	(医)七久会	長崎電気軌道(株)	吉川建設(株)
オックス総合リース(有)	(株)七福商会	長崎放送(株)	(福)緑葉会大瀬戸厚生園
(医)医理会柿添病院	島原市警察官友の会	中西総合法律事務所	

## 〈賛助会員・個人〉

新 辰也	川波 寿雄	永田 吉朗	町田 正幸	山田 健太郎
井石 哲哉	川村 修平	中野 明人	松尾 紀子	横山 恭子
伊藤 岳	佐藤 公泰	中村 冬樹	牟田 幹久	吉原 博之
伊東 健史	下山 高生	平山 由美子	村上 和代	劉 済昌
今井 悠人	曾場尾 雅宏	淵 澄雄	森 剛一	
岩木 浩	染小 舞衣	古川 久美	森川 俊一	
大西 由紀子	橘 英雄	本多 真二	山口 千樹	

## 〈寄 付〉

愛育小児科 田中 司	三和中央病院 塚崎 稔	本多 朗
赤木 昭彦	白壁外科医院 院長 白壁 勝哉	町田 正幸
飯田直樹法律事務所 弁護士 飯田 直樹	NPO法人ちいきのなかま 理事長 山崎 翠	宮下 直樹
諫早地区保護司会	永石 雅基	宮田 雄吾
岩本 茜	(一財)長崎県警察職員互助会	みやむら女性のクリニック 宮村 泰豪
(株)エムエスケイ	長崎市遊技場組合	むたクリニック 牟田 幹久
江良 修	長崎地区警察官友の会	山口 克彦
北爪 宏明	永田 吉朗	
佐世保地区防犯協会	にのみや歯科 二宮 秀則	
佐世保市警察官友の会	森川 俊一	

【募金箱】総額 88,384円 【ホンデリング】総額 22,071円

## 寄付型支援自販機の設置 募集

自治体、公的機関、民間企業、個人の方の寄付型支援自販機の設置を募集しています。

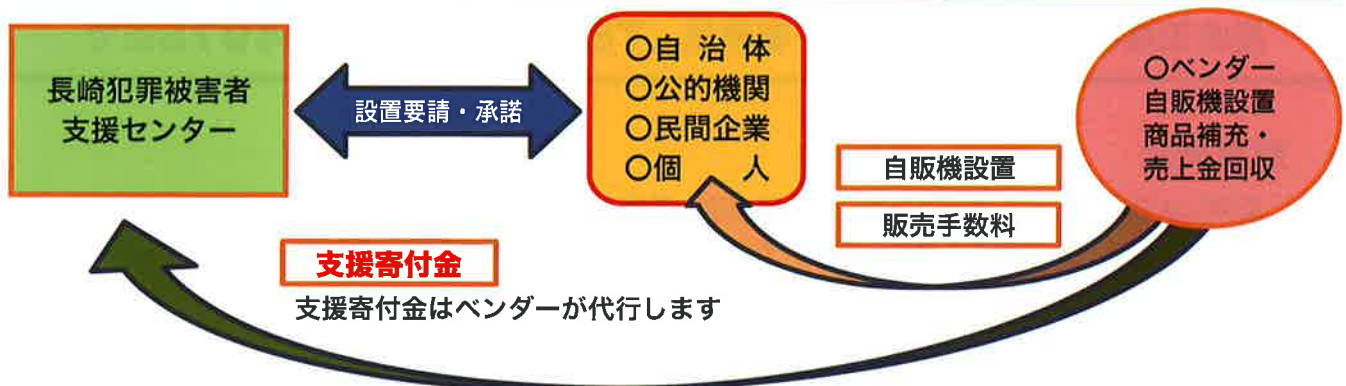
寄付型支援自販機は、飲料水の売上手数料の一部が犯罪被害に遭われた方々の支援に活用されます。飲料水の購入者による被害者支援活動と、設置者も社会貢献活動ができる仕組みです。現在、県内に70台(63箇所)設置しています。設置者の皆様へお礼申し上げます。

支援自販機 設置者ご紹介(順不同 敬称略) (令和8年3月31日現在)

1	学校法人九州文化学園	2	(株)和山	3	(有)オートテイク
4	(株)あたご	5	十八親和銀行佐世保本店営業部	6	十八親和銀行浜田町支店
7	(有)安全タクシー	8	島原鉄道(株)	9	長崎自動車(株)ココウォーク
10	J A 島原雲仙愛野支店選果場	11	松浦市市民運動公園	12	長崎市香焼総合運動公園
13	西そのぎ商工会	14	(株)ネクス	15	(株)富士国際ホテル
16	下田商事(株)	17	(医)博愛会哲翁病院	18	(株)吉本ハイテック
19	(株)日興防錆鋼業	20	(一社)松浦魚市場協会	21	オートサービスふじい
22	(株)テクノ	23	松浦市星鹿公民館	24	(株)J-POWERビジネスサービス 松浦事業所
25	十八親和銀行佐世保支店	26	(株)カワハラ住宅産業	27	共立自動車学校
28	小浜食糧(株) 2台	29	九州電力長崎支店	30	壱岐消防署郷ノ浦支署
31	壱岐消防署勝本出張所	32	大坪建設(株)	33	長崎県自動車整備振興会 2台
34	(有)平村自動車	35	(医)壮志会押淵病院	36	ながさき南部生産組合
37	(有)リッチ	38	西部ガスリアルライフ長崎(株)	39	(株)サンマーチ
40	茶話の里小規模多機能ホーム	41	飛翔館	42	(有)ダイイチ機設工業
43	佐世保卸団地協同組合	44	(株)上五島アンプク	45	春日神社(佐世保市吉井町)
46	長崎県警察本部	47	(一社)島原市医師会	48	長崎県警察武道館
49	島原市役所	50	島原市島原総合運動公園	51	(資)マルイチ線香本舗
52	(医)村上病院	53	長星安全産業(株)	54	満寿美七工区
55	割烹満寿美時津店 3台	56	長与町役場	57	時津町役場 2台
58	(株)Acompany	59	十八親和銀行浜田町ビル	60	西海市大島文化ホール
61	(株)新田鉄工所 2台	62	小嶺工業 2台	63	(社福)コスモス会 グリーンヒルワークス

自動販売機が「募金箱」となって、売上金の一部が犯罪被害者支援活動に活かされます。

三者による協定書(業務委託契約)



# メ ン バ ー 紹 介

本年4月1日からセンターの新しいメンバーを紹介します。どうぞよろしくお願ひします。



事務局長  
佐藤 一春 さん



相談員  
横山 さん

## 退任者のお知らせ (令和8年3月31日退任)

### ■ 木下 達夫 (事務局長)

11年の長きにわたり被害者支援センターの活動運営にご尽力いただきました。

## ご支援のお願い

当センターの活動は皆様の賛助会費やご寄付等によって支えられています。皆様の温かいご支援・ご協力をお待ちしています。

### 賛助会員での支援

活動に賛同していただける賛助会員を募集しております。

- 年会費 個人会員 (一口) 3,000円
- 法人会員 (一口) 10,000円



### 自動販売機での支援

売り上げの一部がセンターに寄付されます。寄付型自販機への変更や新規設置先を探しています。

変更、設置費用は無料です。(ご負担は電気代のみ)



### 寄付での支援

皆様のご寄付が、被害者支援につながります。

寄付は

- 郵便口座番号 01730-8-102986
- 十八親和銀行 大波止支店 (普通) 4079739
- 十八親和銀行 北支店 (普通) 1028158

で随時受け付けております。

### 募金箱での支援

犯罪被害者支援募金箱を置いていただける施設や企業を募集しております。

現在、県下の事業所、官公署など76箇所にご協力いただいております。



詳細、お問い合わせは  
長崎犯罪被害者支援センター事務局 TEL 095-820-4978まで

### 編集後記

犯罪により家族の命を奪われた悲しみや怒りは、経験された方でないと理解できないものだと思います。ただ、私たち支援をする者としては、その思いを汲んで被害者やご遺族の方が、少しでも元の生活に近づけるように静かに寄り添っていきたいと思います。